

2007年1月

各位

株式会社ニッポン放送
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

**ニッポン放送他全国AMラジオ局34局が、クロスメディア型広告企画を開始。
パーソナリティがテレビ・新聞・インターネットでも「生の声」コミュニケーション展開。**

株式会社ニッポン放送(本社:東京都千代田区 社長:磯原裕)をはじめとするAMラジオ34局と株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区 社長:佐藤孝)は、各局の番組パーソナリティがテレビ、新聞、雑誌、インターネットなどの他媒体での広告に出演するクロスメディア型のメディア広告企画を実施しました。

この企画の特長は、AMラジオ最大の特性である、リスナーとの親近性・親和性を持つラジオパーソナリティを一つのコンテンツとしてとらえ、パーソナリティの持つ生活者との強いコミュニケーション力を、ラジオ以外の媒体でも活用していくこと。AMラジオ番組ながらに、パーソナリティが感じた「生の声」を、多様なメディアとの接点を通じて生活者に届けることを広告企画として実現しました。

さらに、北海道から沖縄までの各局を通じて展開することにより、日本全国での情報発信を行えると同時に、地元のリスナーに密着した各局ごとの個別企画との両立も可能であり、AMラジオならではの地域ごとの自由度の高い仕組みとなっています。

第1回目のトライアルとして、06年11月上旬にトヨタ自動車の新車オーリスの試乗体験を各局パーソナリティが行い、生活者ベースでの「生の声」をラジオスポット広告、テレビでのパブリシティおよびインフォマーシャル、新聞広告など、を展開しました。また、メーカーのインターネットサイトでのレポート型の展開も始まっています。このトライアルについては効果測定も実施しています。

今後もニッポン放送を含むAMラジオ局34局、博報堂DYメディアパートナーズではさらに検証を進め、リスナーと広告主双方にとって魅力のあるAMラジオ発のクロスメディア型広告企画を開発していきます。

■パーソナリティ起用クロスメディア広告企画 概要

□実施34局

STVラジオ、青森放送、IBC岩手放送、東北放送、秋田放送、山形放送、ラジオ福島、ニッポン放送、新潟放送、信越放送、山梨放送、静岡放送、北日本放送、北陸放送、福井放送、東海ラジオ放送、朝日放送、和歌山放送、山陰放送、山陽放送、西日本放送、四国放送、南海放送、高知放送、中国放送、山口放送、九州朝日放送、NBCラジオ佐賀、長崎放送、熊本放送、大分放送、宮崎放送、南日本放送、琉球放送

□広告主

トヨタ自動車株式会社(トヨタオーリス)

□具体的な展開

・ラジオでの展開

AM34局にて、パーソナリティが試乗・出演するスポットCM(20秒)をオンエア。
局ごとに制作による34タイプのバリエーション。オンエア期間:06年11／6～11／12

・テレビでの展開

全国32局にてパブリシティおよびインフォーマーシャルにてパーソナリティ試乗レポートオンエア。
局ごとの制作による32タイプのバリエーション。オンエア期間:06年11／4～11／12

・新聞での展開

中央紙、ブロック紙、地方紙にてパーソナリティのべ34名が登場する試乗レポート広告掲載。
掲載日:06年11／9(木)、11／10(金)のいずれか

・インターネットでの展開

トヨタ自動車ホームページに各局パーソナリティが試乗の模様をレポート
<http://toyota.pod.tv/auris/>
展開期間:06年12月5日～07年2月末(予定)。

■この件に関するお問い合わせ先

ニッポン放送 営業局 営業促進部 伊沢 03-3287-7541
博報堂DYメディアパートナーズ 経営管理室 広報グループ 加藤 03-6218-9175